



北海道での栽培に適する さつまいもの品種開発

ホクレン農業総合研究所
園芸作物開発課

さつまいもの課題に品種の面からアプローチ



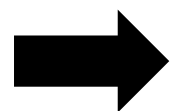
生産面の課題

収量向上・安定生産

現在道内で栽培されている品種
＝府県向けに育成された品種

例) ベニアズマ、べにはるか、
シルクスweet®

品種の収量性や品質を
発揮するのは
難しい...??



北海道での栽培に適した品種開発

北海道におけるさつまいも栽培

植付

5月下～



理想条件
気温18℃以上
地温15℃以上

日積算気温2400℃以上を目標
(府県は3000℃と目標とする産地も)

1 2 0 日前後

収穫

9月下～



低温

腐敗
貯蔵歩留低下

栽培期間が限定的

冷涼な気候でも収量・品質が高い品種

収量の品種間差（長沼研究農場）

（粗反収： t /10a）

	シルクスweet®	ベにはるか	ベニアズマ
H30	3.0	1.9	3.1
R1	4.3	2.5	4.5
R2	2.7	1.3	4.4
R3	3.4	3.0	5.5
R4	2.8	2.8	4.6
5 か年平均	3.3	2.3	4.3

- ・ 品種間差・年次間差大きい



品種開発目標

収量性

- ・ベニアズマ並
- ・シルクスweet®より高い
- ・道内各地で安定



食味

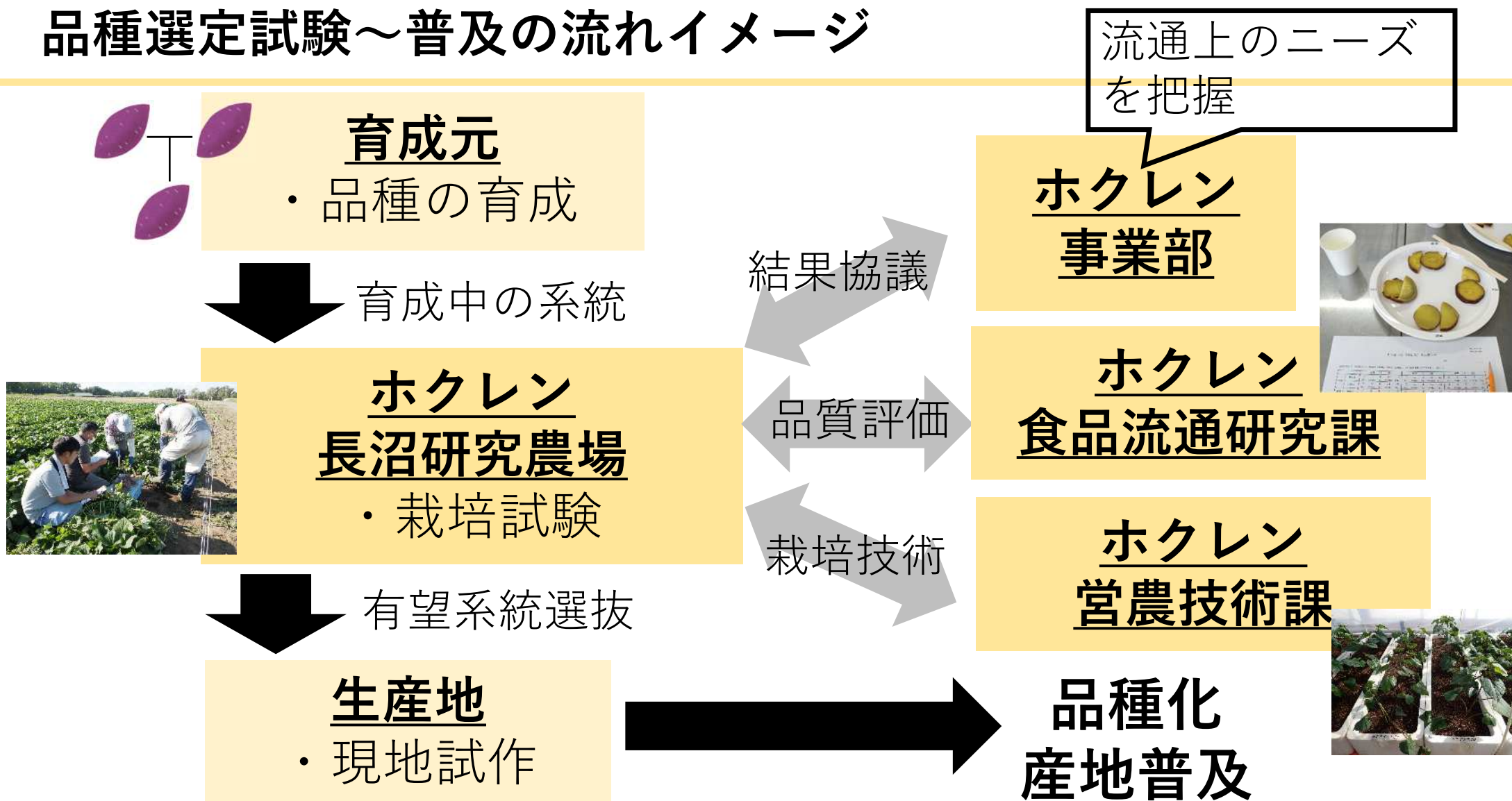
- ・青果（焼き芋）
- ・粘質で甘い



★安定生産

★焼き芋需要（粘・甘）
★輸出（国産＝甘いことが評価されている）

品種選定試験～普及の流れイメージ



農研機構との共同研究

品種育成
農研機構（つくば）

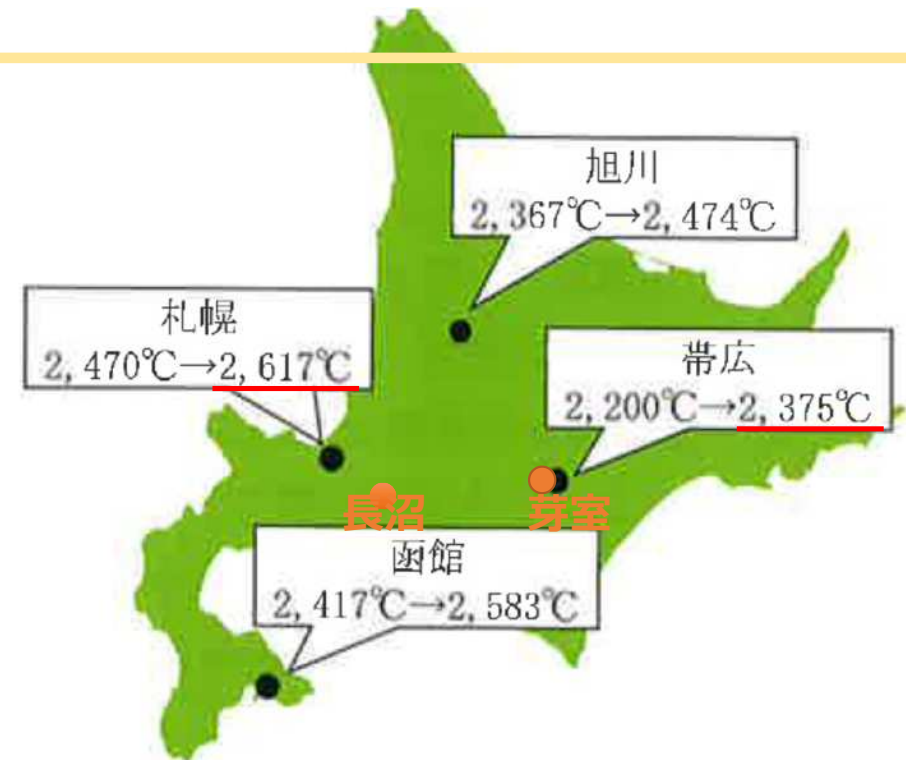
結果協議
系統選抜

冷涼地向けの
品種開発を促進

育成系統供試
道内適性評価

試験地
ホクレン（長沼）
農研機構（芽室）

札幌と帯広の積算気温差 = 242°C
→ 厳しい条件での評価が可能

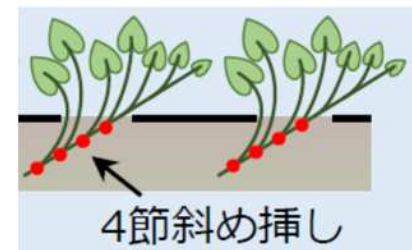


※1981～90年平均 → 2011～20年平均を示す

ニューカントリー 2021 秋季増刊号より引用

R5年度試験概要

- ◆ 植付 : 5/26 (4節斜め挿し)
- ◆ 収穫 : 10/2~4
- ◆ 栽植様式 : 株間35cm、畝間110cm (2,597株/10a)
高畦マルチ「ダークグリーン」
- ◆ 区制 : 10~20株/区 (1区2畝) × 3反復
- ◆ 施肥 : N 4.6、P 11.4、K 14.9 (kg/10a)
- ◆ 苗 : 育成系統 種苗元から切り苗受取
既存品種 VFポット苗から自家育苗
- ◆ 供試品種・系統数 : 30系統



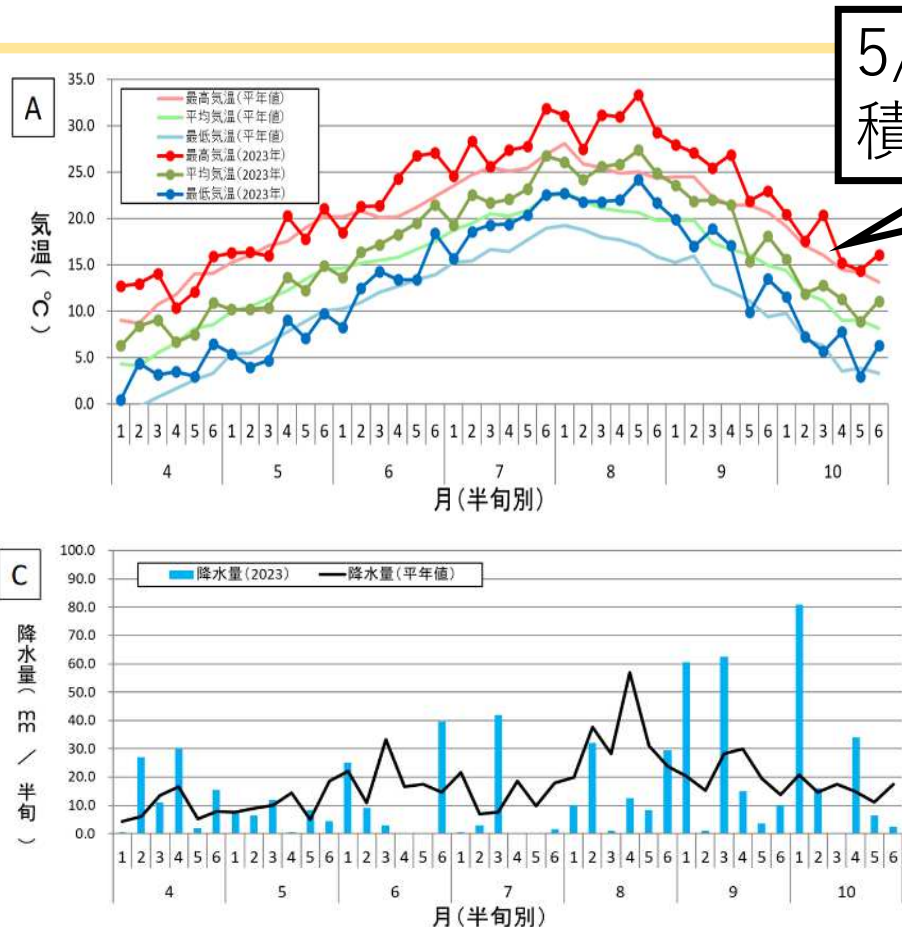
道総研マニュアルより引用



調査



気象概要と生育経過



7/31

収穫時



図 令和5年気象経過概要(気象庁アメダス(長沼)による)

注) 各図による平年値とは平年値 2013 年から 2022 年までの同項目による平均値を示す。

選抜系統外観



系統A



系統B



系統C



系統D



系統E



栗かぐや

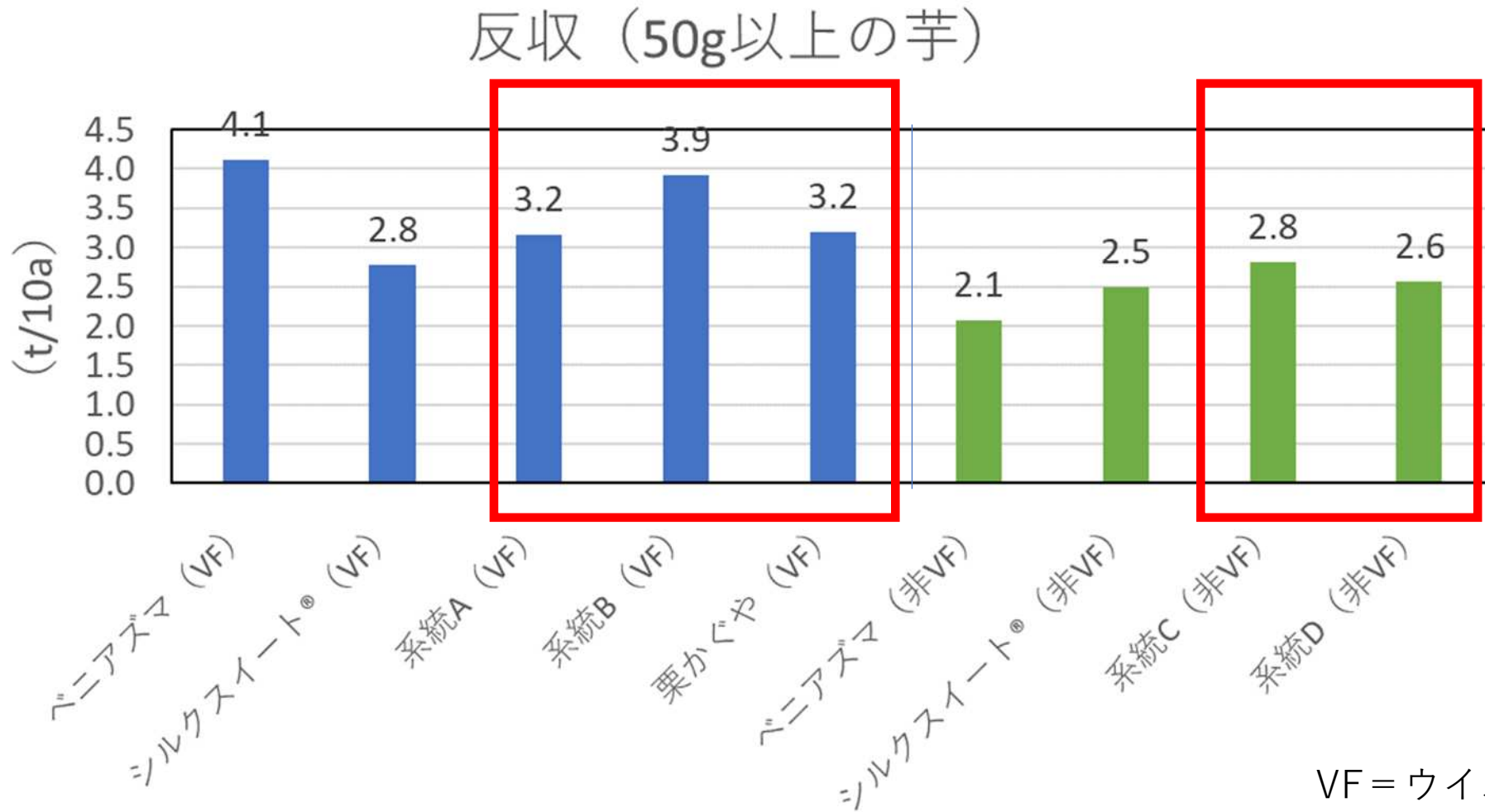


ベニアズマ



シルクスweet®

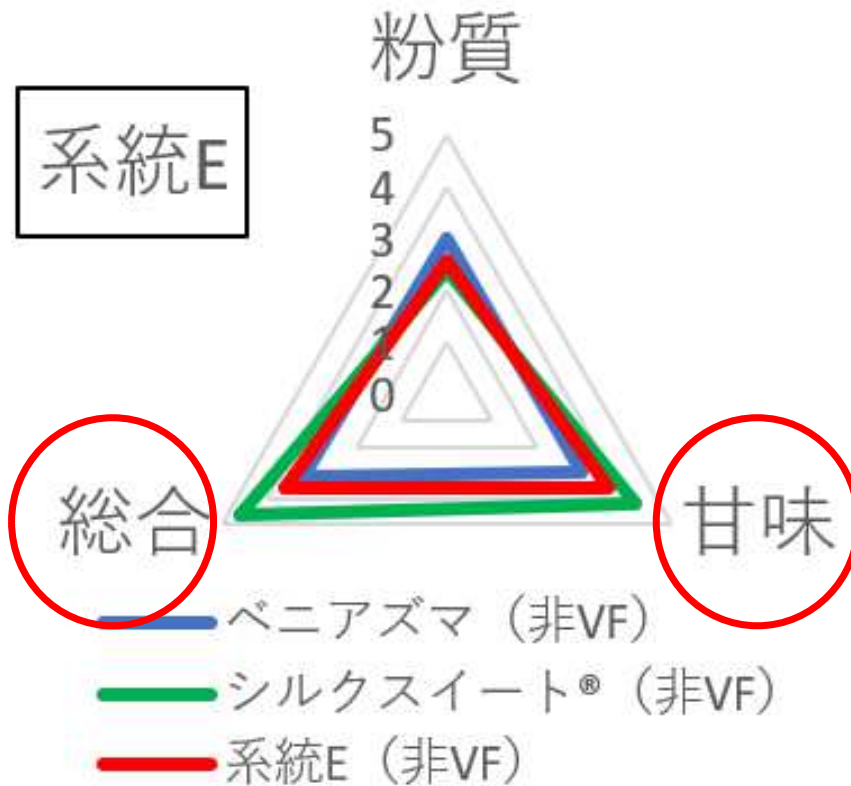
結果① 高収量系統（シルクスイート®より高収量）



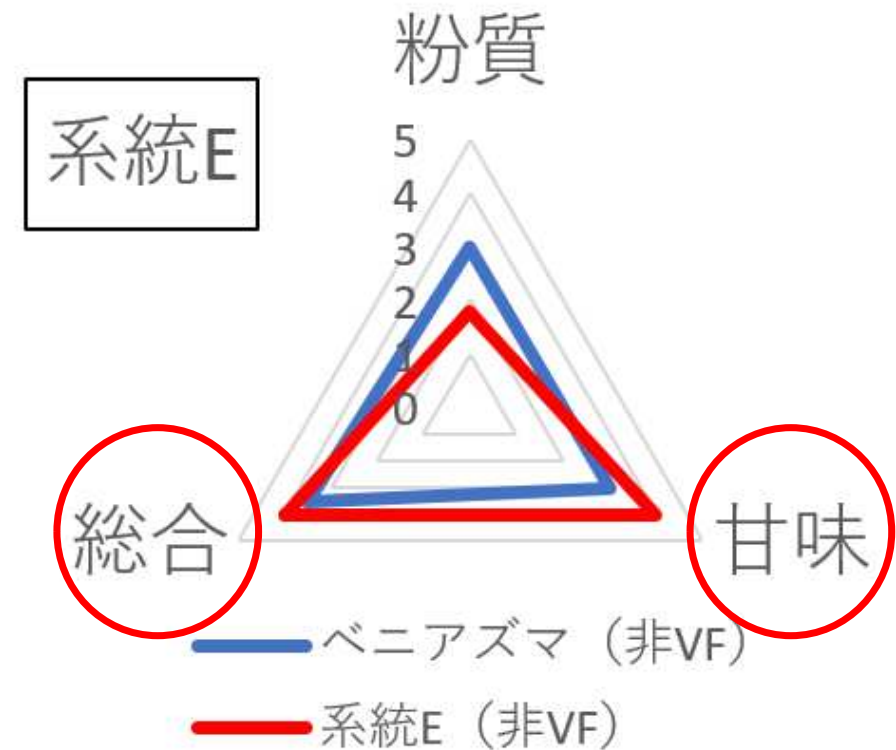
結果② 食味が良好な系統

- ・粉質（粘 1 ⇄ 粉 5）甘味（弱 1 ⇄ 強 5）
- ・総合（不良 1 ⇄ 良 5）絶対評価

10月 蒸芋



12月 焼き芋

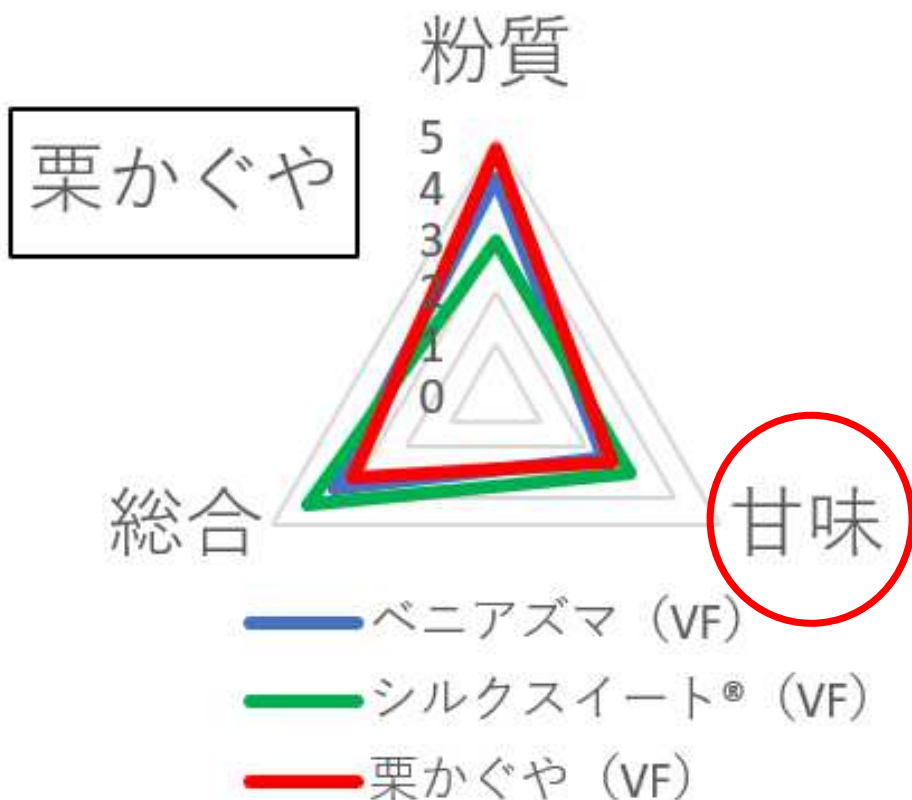


ベニアズマより甘い

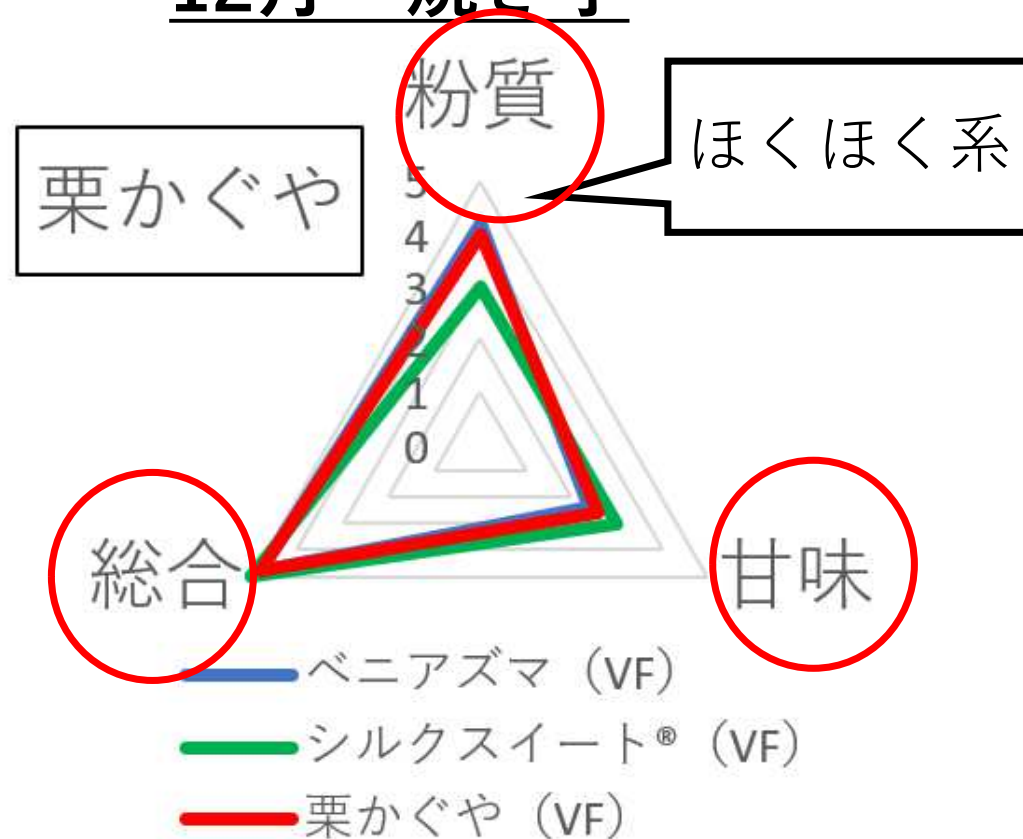
結果③ 栗かぐやの食味

- ・粉質（粘 1 ⇄ 粉 5）甘味（弱 1 ⇄ 強 5）
- ・総合（不良 1 ⇄ 良 5）絶対評価

10月 蒸芋



12月 焼き芋



粉質感と甘味のバランスが良い

今後の展望



長沼農場での試験を継続する



現地試験で他地域での栽培性を確認



品種化・産地に普及する

🌻 ご清聴ありがとうございました 🌻